



TITLE:

観測地だより

AUTHOR(S):

長田, 政二

CITATION:

長田, 政二. 観測地だより. 天界 1932, 12(139): 398-399

ISSUE DATE:

1932-10-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/162276>

RIGHT:

観測地だより

大日本天文同好會會長 山本一清殿

1932年8月11日 在米長田政二

前文御免下され度候。陳ば多分米國 Ohio 州の Peltier 氏の發見にかゝる彗星として世界に發表せらるゝ事と存じ候が、此の彗星は残念にも僅かに一日遅れの八月9日午後11時半頃私と同宿の天文ファン佐瀬俊介氏によりて發見せられしものに候。

同夜は乾燥せし西風によりて數日來の雷氣吹き去られ非常に Seeing の良しき晩にて初め同氏と二人にて午後8時より Perseus 流星群の觀測を初め候が、11時半頃迄にやうやう六個と云ふ少數にて大いに倦怠を感じ候。が、折柄月は地平に隠れ空はいよいよ冴へ返り星々が手にとる如く見ゆる此良夜を逸してはと佐瀬氏が例の如く80mmを据つけて先づ東から搜天を初め候處、忽ちアルゴールの附近に見なれぬ星霧の如きものを發見、暫く觀望を續けし所同氏が「如何にも動くらし」との事に佐瀬氏と交る交る觀望を續け朝の4時に及び候。其結果光度6乃至6.5等、一日の運動大凡2度4分の1、方向は北極星附近、發見位置3時10分、北37度邊（ノルトンマップより）と算出し、10日ウエルソン天文臺に其旨報告仕候處同所長 Dr. Adams より親切にも直ちに下記の返電を受け候。それには

Telegram from Harvard Observatory indicates your Comet discovered August 8th
by Peltier in Ohio. Walter Adams

とあり、折柄ロサンゼルス市に開催中のオリンピックゲームの Marathon 競技に惜しくも一步の差にて第一着を失し Main Mast に日章旗を掲げ得ざりし心地せられ候。

本年は數多く彗星、小遊星の發見有之候も未だ日本人によつて發見せられしものを耳にせず、今回の發見も一日の差にて惜しくも其の機を逸し候が、宏漠なる天空には斯くの如き Chance は如何程にても殘され熱心家の發見を待つ事と存じ候。願はくば故國の同好諸氏にも大いに發奮せられて天空に日本人の名稱を刻みたきものと存じ候。我等も尙一層努力仕るべく候。

本年度 Perseus 流星群は昨年よりも少しく數少なきかと觀測せられ候。誠に Poor なるものに候が昨夜迄の分を序に御報告申上候。

Duration Meteor				Duration Meteor			
7月28日	9.—11.30(P.S.T.)	150m	1	8月 7日	9.—11.00	120m	3
30	9.—11.00	120	1	8 1.45— 2.15	A.M.	}120	6
8 3	7.30—10.00	150	3	8 8.00— 9.30	P.M.		4
4	9.—11.30	150	2	9 8.00—11.30		210	6
5	9.—11.00	120	3	10 11.10—12.10		60	26
6	9.—11.00	120	0	total		1320m	55

特徴として輻射點の地平近き内は主に銀河に添ふて長大のもの多く、高く昇るに連れて短小となるやうに思はれ候。10日の夜8時—11時迄は數へ上げざりしが重に黄赤色の大なるもの多く見受け候。多分砂漠の強風の爲かと思はれ候。

タシケント天文臺の流星觀測

ロシア中部のタシケント天文臺は今年八月1日から Circular を出し始めたが其の第1號に下の如き流星輻射點の觀測報告が載つてゐる。

番 號	日 附	(U.T.)	太 陽 黃 經	輻 射 點		流星數
				赤 經	赤 緯	
1	1932年	2.03	280.4	233.4	+33.5	6
2	Jan.	2.04	280.4	244.1	+39.2	3
3		2-3	280.9	207.4	+28.2	6
4		3.04	281.4	196.2	+44.8	3
5		3.03	281.4	214.1	+69.5	3
6		4.03	282.5	216.7	+43.3	6
7		4.03	282.5	227.6	+49.7	23*
8	March	14.98	354.2	234.4	-13.5	5
9		14.97	354.2	252.0	+ 4.7	3
10		15.00	354.2	241.0	- 4.5	4
11	Apr.	9.94	19.9	231.8	-14.2	4
12	June	8.77	77.7	289.1	0.0	5
13		8.76	77.7	244.8	-14.3	5
14		9-10	78.3	278.2	-10.0	4
15		9.91	78.8	264.1	-10.8	3
16		29-30	97.5	231.1	+ 5.4	5
17		29-30	97.5	302.5	+26.9	5
18		29.87	97.9	302.3	- 5.6	4
19	July	5.78	103.5	240.3	+23.1	5
20		5.76	103.4	245.2	-15.9	4
21		5.75	103.4	250.2	+ 4.1	6
22		5.78	103.5	281.9	+ 6.1	6
23		7.73	105.3	247.7	-17.7	4
24		7.72	105.3	252.1	- 7.6	4
25		7.75	105.3	281.9	- 9.4	4
26		7.73	105.3	299.1	+25.4	5
27		9.90	107.4	317.1	- 7.3	4
28		9.90	107.4	335.0	+11.9	4
29		9.91	107.4	334.9	+32.1	6

* 輻射點は廣い。毎時の流星數は平均47.5, うちカドラント座流星は39個弱。

觀測者 マルゼフ V. Malzev.